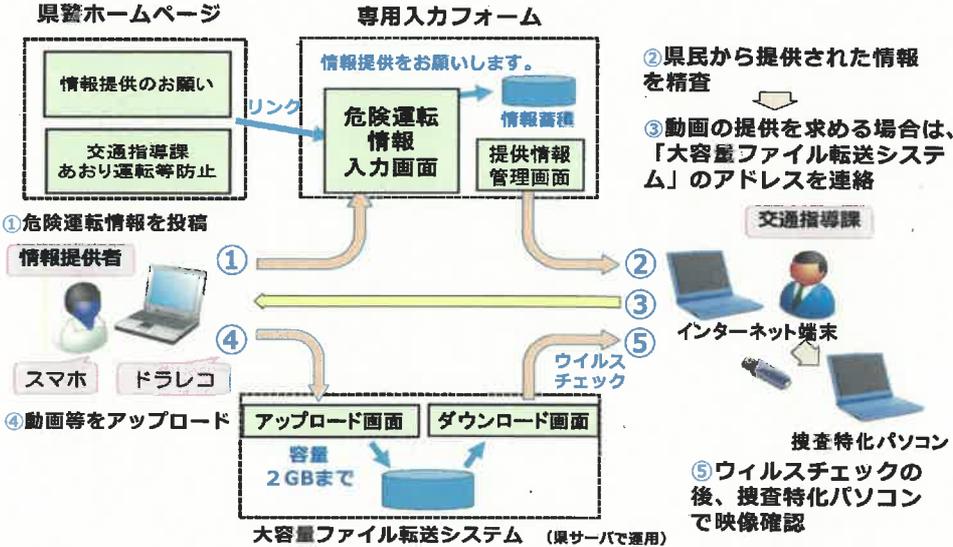


あおり運転等危険運転に関する情報提供ページの開設

<p>概要</p>	<p>あおり運転等の悪質・危険な運転に起因する交通死亡事故や暴行・傷害事件が全国で発生し、大きな社会問題となっており、取締りを求める県民の声が高まっていることから、あおり運転等危険運転の検挙及び抑止を目的として県警察ホームページに情報提供ページ「岡山県あおり110番鬼退治ボックス」を開設し、一般ドライバーから危険運転に関する情報提供を受けるもの</p>
<p>運用開始日</p>	<p>11月21日（木）</p>
<p>運用方法</p>	<p>○ 県警察のホームページの専用入力フォームから、情報提供を受け付ける。</p> <p>○ 交通指導課において情報を精査し、ドライブレコーダー動画等を確認する必要がある場合は情報提供者から提供を受ける。</p> <p>○ 動画等から事実関係及び行為者を特定した上で、各種法令を適用して検挙又は指導警告を行う。</p> <p>※ 情報提供イメージ</p>  <p>The diagram illustrates the information provision process. It starts with a user (information provider) using a smartphone or dashcam to submit information via a dedicated input form on the police homepage. The form includes a 'Dangerous Driving Information Input Screen' and an 'Information Management Screen'. The submitted information is then reviewed by the Traffic Guidance Section. For video uploads, a 'Large File Transfer System' (with a 2GB capacity) is used. After a virus check, the videos are confirmed on a search-specialized PC.</p>
<p>今後の方針</p>	<p>○ 県警察ホームページ・フェイスブック、報道機関等を通じて情報提供ページの開設を広報し、広く県民に情報提供を呼び掛ける。</p> <p>○ 提供された動画等は、あおり運転等の抑止に向けた広報啓発にも活用する。</p>
<p>その他</p>	<p>インターネットを通じてドライブレコーダー動画等の提供を受ける取組は全国初</p>